

番 名前

【新聞のコラムを読もう1】

東京新聞 「筆洗」 4月24日

山積みの本の中からなにげなく手にした詩集のイッペン①に引き込まれた。詩人森三彩（みさ）さんの『生命のカガヤク②とき I 戴帽式にサンレッツ③して』という。〈学び苦しみ耐えツトメテ④きた過去が…今日のろうそくととなり／また明日をテラス⑤…リーダ私たちの不幸をなぐさめハゲマス⑥／愛の光／奉仕アの光〉。カンゴ⑦の道をココロザス⑧若者が実践イで学ぶ前にノゾム⑨戴帽式をうたう。厳しい世界を思いつつシメイ⑩に意欲を燃やす若い心が表れている。そんな初志の光がいま医療機関でどれほど人をテラシているか。そう思わされて胸が熱くなつた。

詩を収めるのは数年前発行の『少年少女に希望をトドケル⑪詩集』シュツパン⑫社のコールサック社が、休校となった子どもたちのためにと関係機関などに贈ると先月表明した。それで少し前から机上ウに積んであった詩集だった。

岩波文庫カンマツ⑬でソウギョウ⑭者の岩波茂雄が文庫のシメイをノベル⑮「読書子に寄す」には〈真理は万人エによつて求められることを自らオ欲し…〉とある。いま味わいたい詩情や読書の喜びも、出合うのを待っているのかもしれない。

昨日から、「子どもの読書週間」という。大人もドウヨウ⑯であるが、本を読むカンキョウ⑰がある今回はトクベツ⑱だろう。本から得たい詩情がある。生命や世の中について得たい感慨カやチシキ⑲も。

図書館がノキナミ⑳閉じているのが残念でならない。が、いま読まれるべき本は積まれた山の中で待っているものかもしれない。

○文章中の 線部①～⑳を漢字に直しなさい。(送りがないも書く)

① イッペン

② カガヤク

③ サンレッツ

④ ツトメテ

⑤ テラス

⑥ ハゲマス

エ 万人
ア 奉仕
オ 自ら
イ 実践
カ 感慨
ウ 机上

○文章中の
線部ア～カの読みを書きなさい。

①9 チシキ	①7 カンキョウ	①5 ノベル	①3 カンマツ	①1 トドケル	①9 ノゾム	①7 カンゴ
②0 ノキナミ	①8 トクベツ	①6 ドウヨウ	①4 ソウギョウ	①2 シユツパン	①0 シメイ	①8 ココロザス

番名前